栄花物語 第十九

宗義智御供衆九

山着裳

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]殿より関白殿内大殿より
[illegible]
[illegible]
[illegible]

四位殿上人
五位殿上人
六位殿上人
殿上人
殿上人

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

のうへはれいのさうしにてくはうあり
ゆゑ弁はれいのとおもひ中将はれいのと
又殿ゐうしてわるかりしうちてさうれ
ひりやうにもはれけるいんるとてこけれ
うう御ゐうこうこそもはくこそもはつて
もはやはりとてなりまはれいはたえはれて
はれ雨ゐうにてはしてはなほ雪ゐうこはれいは方ハ
やはり御ゐうはれとおもうまてひとはなりう
はゐうう三日いおりまてはれもはつく
はれおりはれハ二日はれゐうはれはれを一日はれ

はれいとくはるこはるねうはれはれてこもに
はるこはつはれいはれはれ奏はれはひとり
はれ書ゐうは後撰ハ奏道風はれはれ万葉集な
しとはそはれはれはれはれはれはれはれはれ
ものもし内離陸はれはれ一條陸はれはれはれ
はもはなるはれはれはれはれはれはれはれ
わはれはれはれはれはれはれはれはれはれ
てはれはれはれはれはれはれはれはれはれ
はれ祖はれはれはれはれはれはれはれはれ
はれはれはれはれはれはれはれはれはれ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]億千万[illegible]
[illegible]人[illegible]
中[illegible]
[illegible]大[illegible]
法師[illegible]
[illegible]人[illegible]
方浄土仏世界[illegible]
相[illegible]想[illegible]
[illegible]
[illegible]事[illegible]

[illegible]
[illegible]
浄[illegible]
[illegible]
[illegible]法[illegible]万[illegible]
[illegible]
[illegible]阿閦世[illegible]
[illegible]
[illegible]仏[illegible]
[illegible]方

八十九世界をくもてきたんをしてこうし
くて世にいきとつくこうはてさきに西武人
もいい芝くてはて賀茂祭なともとをく
八月なりあ大文殿らみと殿よりまもい
殿なるとをとて四人をうんて宮わ
て西殿れいまわれをとをれて称殿れをを西殿
とををををを人の西殿をうをれてみをやを
つををてをの人をを殿人日いをれを西をを
西をををを事をををををををををを
まををて西殿れをををををををを山をいみををををををあをは

西をををらをれをらををををををををわ
ををををををれを方れ西殿ををとををををれをり
西殿ををををををををををををををを東殿ををををを人を
ををををを者ををを二三日れををを
をををををををれ日ををををををれ西殿
ををををををををれ殿をを忘ををを
四殿を殿を西殿ををををををををををを
をれをを人六十人ををををををををを
ををををををををををををををををを
ををををををををををををををををを

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右大弁

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右近中将

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右少将あつまり

ひかりをそへし月をゆかしとおもふ心なりけれ
いけみのこゝろをしらしめしやるか
いくせをもしらしめ（きうけよりわたす）

参議雅親

ゆくすゑもうけしやうかうやはれ月
いくとせをへぬるかのよ

たゆまさ

ふるかぜにたえぬ代をあらはす

てをてをはなれぬのうへの月
うらをてをあらはすかのよ
うちにひかりをしらしめしやるか

或歌恋つゝなら

秋のよの月のひかりのゆきをふる
やまのこゝろをしらしめしやる
いつくしまのこゝろをしらしめ
なをくもものあるいけのこゝろ

山房

天はをとをひかりとをとをる水のおもを

[illegible]

[illegible]

[illegible]

常花相撲中二十

川賀

治承三年十月十三日殿ばらの川賀なり
五位門殿と申しまゐらせし人の
へまゐらせつ給ふもをかしかるべきよう
きりなし　去れば春のゆきかへりさきり
なりぬれば　ものの日ごとに山ばかり
多くなりまさりぬれば　ものさびしきに
つけてもをとこ女　御ぐしうちかたぶけて
こなたかなたにかたらひ給ふ　あるまい

大きゝんのもれいやうにおもひまゐらせ
給ふるさまなりけるを皇后宮の女房
給はりてあまた一品宮の女房
なれをうめいらるゝ御心ばへ
ゝとゝりてゝ女房の車おほくゝ
十人ばかりゝ
あり給ひらるゝのゝさまなりゝ
御ゆかりやうにゝ
てまゐらせ給ひしかばゝ
おなじまゐらせ給ひ
おなじまゐれいの東ゝ

日給ひもれ女房ばかれ車のゝ
あらはれおはしまして雷鳴れ中よりゝ
いらせたまひて御ゝ移させ給ひ三
条一品宮のゝ
こゝひれのゝ
家来ばかりゝ殿上人ゝ
ゝひさしゝ
まゐりゝ
よりゝ
の女房より

[illegible]

[illegible]

[illegible]

れ大ぶ[illegible]れもえうしのちいてしらるもれて
も今ひいてうへ[illegible]
とて今とてうへひいゆるとをのそけは
ろてうしひついかつてうしてあつくあて
き事ぞ天れ帝代の忘れうつひかなと
うかけるいとてひなしてひうてうをも
なてうけるんいなけわるれ天をあつて
思いてうてて和りうを思ひれさ
前戒らしもうまてくいうけやわるひ
とてうてうれいなれあうい登るあうい

ううひうえうるれなれうやうをかて
とわひさ海うりあてけうもれ
ひうかくるれるみうのまりるれも
ううれかくううるうよゆれえい
うてうてとういううも今すうう
うてひまりきしにうるくうて
ううれうるうなれやうるうれと
えうひ和のわけうへんなれ多と
さやるつ形のいろおろくうきれあう
ひうう和なうきううくうれうう

しさまをひれ伏こゝのりらのすゝ敬
て此前の池こうひたりれらもみるゝい
れいけの水の玉簾れをなれるらんすく
やとあるこう行ゆうちるゝとやうりと
いるんてゝゝゝりうんもあるたりひ
ろさうゝさゝや歌故は梅のゝゝうゝな
ゝゝまり之ひゝてゝまけるあまへられ
屋う水いさゝゝすゝみゝゝうゝ水
のゝゝゝあゝゝやゝゝりまゝゝれんゝう
ゝりの事六十ゝゝゝる僧十六人と

ゝゝひゝゝゝゝ此屏風のゝわゝゝゝゝゝ銘
ゝゝゝゝれ聖のゝゝとゝゝゝゝ侍従大納言
いゝゝゝれゝれんゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝあまゝ僧綱い霞殿の前れひ
さし九僧いひんゝの酒ゝれゝゝゝゝれ
事ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
酒ゝれゝゝゝゝゝ此屏風のゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝ事ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
この表紙へゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
の右馬ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

小北定右大臣

[illegible]

関白左大臣

[illegible]

内大臣

[illegible]

中務卿

[illegible]

侍従大納言

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]